

ちいさなお子さんから

『てんとうむしのてんてんちゃん』

たかいまひろしげ なかがわみちこ さく
高家博成・仲川道子／作
どうしんしゃ
童心社



テントウムシのてんてんちゃんは、ナナホシテウトウ。友だちと背中ポチポチのくらべっこをしてあそんでいると、いやなカナヘビがやってきた。てんてんちゃんにはひみつの武器があるんだけど、カナヘビをやっつけられるかな？

ひがくねんから

『はるの くさばなあそび』

まの くらたろう しん
佐野 高太郎／写真
ひさかたチャイルド



この絵本では、レンゲソウの花の茎を、絡ませながらあんでかんむりにしたり、開く前のタンポポの綿毛をピンに入れて綿毛のピンづめを作っています。写真をヒントに、外であそんで自然を身近に感じましょう。

中学年から

『たんぼぼ』

あらい まき ぶん え
荒井 真紀／文・絵
きん ほししゃ
金の星社



春になると、たんぼぼは茎を高くのばして、あざやかな黄色い花を咲かせます。花が枯れると、たくさんの綿毛になって、白いボールのような姿になります。たんぼぼの一生を、細密に美しく描いています。たんぼぼの観察に役立つヒントがたくさんです。

高学年から

『ねっこぼっこ』

ジビュレ・フォン・オルファース／作
はた りょうこ やく
秦 理絵子／訳
へいぼんしゃ
平凡社



「ねっこぼっこ」は、野の花やちいさな虫たち。「さあおきなさい、もうすぐ春がやってくる」大地のかあさんの声で土の中の「ねっこぼっこ」は目覚めます。100年以上読み継がれている絵本です。

おはなしかい

- ようび：どようび・にちようび
- じかん：ごご2じ～（30ぶんほど）
- ☆だい1・3・5どようびは、にじのかい

ぴよぴよおはなしかい

- ようび：だい2・3すいようび
- じかん：ごぜん11じ30ぷん～
- ☆えほんやわらべうたなど、0～3さいのおおさんとおうちの方向けの楽しいおはなしかいです。

うちどく
家読リスト

よもよも。

★毎月23日は、
『朝倉市子ども読書の日』



2020ねん **4** がつごう

あさくらしちゅうおうとしょかん

あかちゃんから

『もぐらのさんぼ』

くにまつ
国松エリカ／作・絵
チャイルド本社



土の中をおさんぼしている、もぐらちゃん。地上にいるどうぶつたちを「いないいないばー」とおどろかせます。おひるねをじゃまされて怒った犬くんが、もぐらちゃんをつかまえようと土をほりはじめますが…。いっしょに「ばー」といったたのしんでください！

ちいさなお子さんから

『うたえほんⅢ』

つちだ よしはる／え
グランママ社



さくらさくら、おお牧場はみどり、ピクニックなど全部で26曲入った、『うたえほん』の第3集です。歌詞の内容を表現したかわいくて温かみのある絵本です。かそくみんなで楽しめる歌が入っています。楽譜付きです。